

※著作権の関係上、一部の問題を掲載しています。

平成三十二年度 ほっかいどうチャレンジテスト
前年度サポート問題（第一回） 国語 小五

組 番 氏名

1

次の一と二の問いに答えましょう。

一 次の1から3までの文の——線部の漢字の読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

1 けが人を救助する。

2 話合いを重ねる。

3 めずらしい植物を観察する。

二 次の1から3までの文の——線部のカタカナを、漢字で書いてねいに書きましょう。

1 休み時間にコウテイを走る。

2 調べたことをテチヨウに書く。

3 友人とツゴウを合わせる。

次の一と二の問いに答えましょう。

一 次の文の（ ）の中に当てはまる言葉を、あとのアからオまでの中から選んで記号で答えましょう。

1 駅まで走って行きました。（ ）、電車の時間がせまっていたからです。

2 今日はよい天気です。（ ）、とてもあついです。

3 何度も説明書を読みました（ ）、使い方もすっかりおぼえました。

ア が イ それに ウ し エ それとも オ なぜなら

二 次の文の——線部の慣用句の意味を、あとのアからエまでの中から選んで記号で答えましょう。

1 とつぜんの話に自分の耳を疑う。

2 鳥のさえずりに耳を傾ける。

3 とっておきの情報を耳に入れる。

ア 思いがけないことを聞き、聞きちがいかと思う。

イ 同じことを何度も聞かされていやになる。

ウ 知らせる。

エ 一生懸命に注意して聞こうとする。

国語 解答用紙

1
一
1

2
(ねる)

3

二
1

2

3

2		
一		
3	2	1

二		
3	2	1

へここから左には解答を書いてはいけません

学校名				
組				
出席番号				
氏名				
/ 12問中				

■正答

1

一 1 しそん

2 2 いきお(い)

3 3 さいしゅう

二 1 祝(う)

2 2 停車

3 3 設(ける)

2

一 1 ウ

2 2 エ

3 3 イ

二 1 イ

2 2 ウ

3 3 ア

■考え方

2

一 ことわざの意味や使い方を正しく理解するためには、辞書で調べたり、作文やスピーチで用いたりしながら日常生活の中で使えるようにすることが大切です。

1

次の計算をしましょう。

(1) $4.65 + 0.3$

(2) $6 + 0.5 \times 2$

2

次の問題を1つの式に表しましょう。
ただし、計算の答えを書く必要はありません。

色紙が100まいあります。1人に4まいずつ、18人に配ります。
残りは何まいでしょうか。

3

たてが28m、横が15mである長方形のバスケットボールのコートの面積を求めましょう。

4

ケーキのねだんは480円です。このケーキのねだんは、プリンのねだんの3倍です。プリンのねだんは何円ですか。

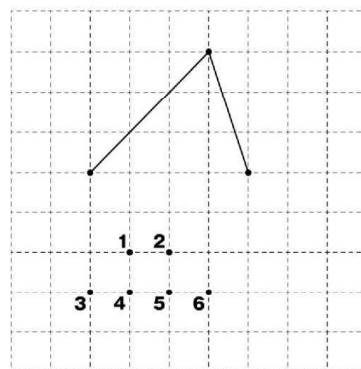
式

答え

5

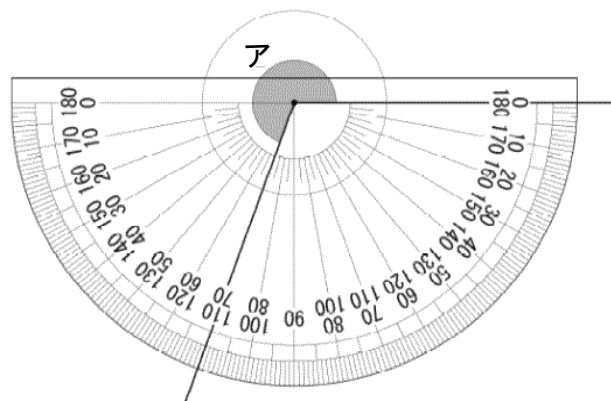
右の方眼紙に平行四辺形をかいています。
もう1つの頂点^{ちょうてん}はどこになりますか。

1から6までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



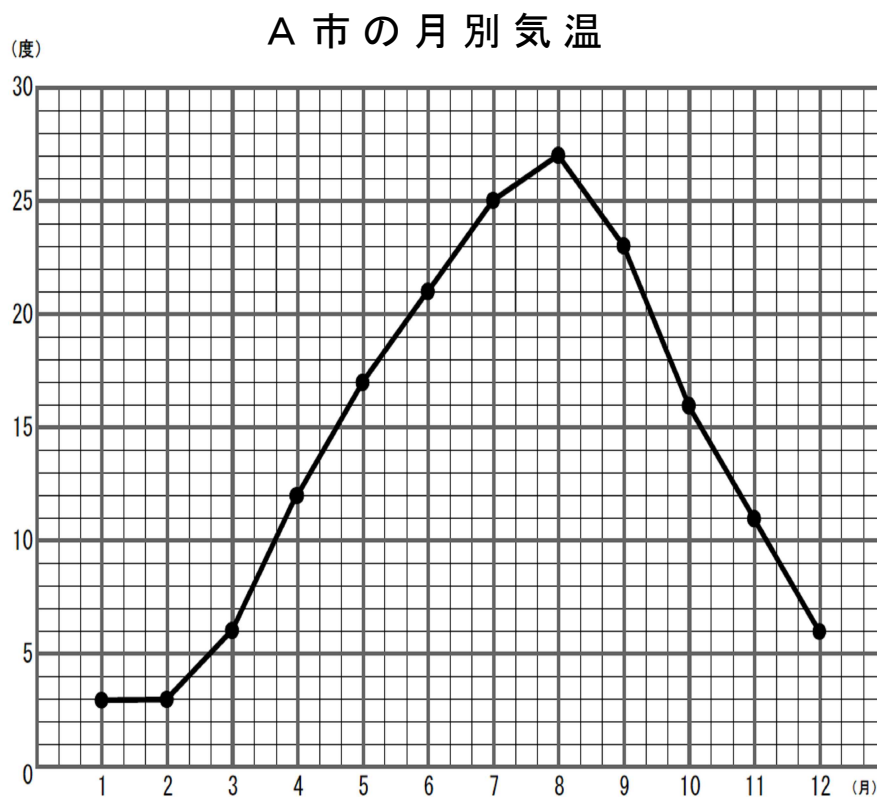
6

右の図の角アの角度を、分度器を使ってはかります。角アの角度は何度ですか。答えを書きましょう。



7

下の折れ線グラフは、A市の1年間の気温の変わり方を表したものです。
次の問題に答えましょう。

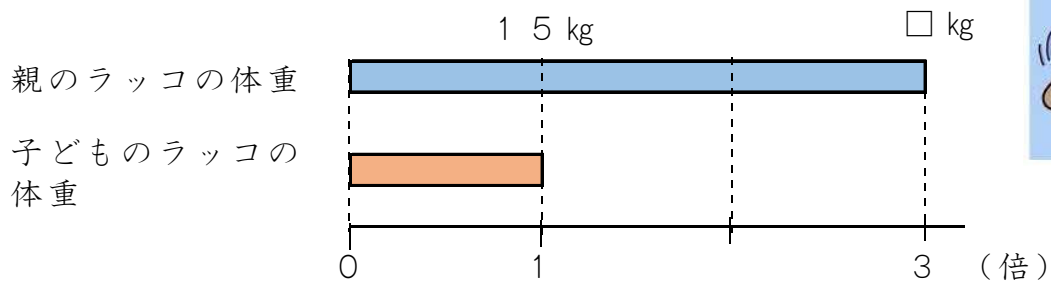


(1) 気温の上がり方が一番大きいのは、何月から何月までの間ですか。

(2) 1月から12月までの間で、気温が一番高いときと一番低いときの差は、何度ですか。

8

下の図を見て答えましょう。



(1) 上の図に当てはまらない文を **1** から **4** までの中から1つ選び、番号を書きましょう。

- 1** 子どものラッコの体重は1.5 kgです。
- 2** 親のラッコの体重と子どものラッコの体重をくらべています。
- 3** 親のラッコの体重はわからないので、□ kgとしています。
- 4** 子どものラッコの体重は、親のラッコの体重の3倍です。

(2) 上の図を見て、「1.5 kg」「3倍」という言葉を用いて親のラッコの体重を求める問題をつくりましょう。
(式、答えは必要ありません。)

9

児童会活動で、ペットボトルのキャップを集めています。4月から7月までの間に集める目標は、10000こでした。7月までの4か月間に集めたこ数は、下の表のとおりです。

7月までの4か月間に集めたこ数

月	4月	5月	6月	7月
こ数(こ)	1769	1399	2957	2461

次の会話を読んで、あとの問いに答えましょう。



集めたこ数の合計は、目標に達しているかな。



目標に達しているかどうかなら、およその数にして計算すれば、わかります。
 およその数にする方法は、次の3通りがあります。

- ・四捨五入する
- ・切り捨てる
- ・切り上げる



切り捨てて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実さいの数	1769	1399	2957	2461
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	1000 + 1000 + 2000 + 2000 = 6000			

実さいの数より小さい数にして和が6000だから、集めたこ数の合計が6000こ以上であることはわかります。

(1) 四捨五入して計算します。次の①の式に入る数と、②に入る数を書きましょう。

四捨五入して、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実さいの数	1769	1399	2957	2461
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="font-size: 20px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="font-size: 20px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="font-size: 20px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="font-size: 20px;">=</div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">②</div> </div>			
	①			

実さいの数に近い数にして和が ② だから、集めたこ数の合計が約 ② こであることはわかります。

(2) 切り上げて計算します。次の③に入るふさわしい文を、下の**1**から**4**までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

切り上げて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実さいの数	1 7 6 9	1 3 9 9	2 9 5 7	2 4 6 1
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	$2000 + 2000 + 3000 + 3000 = 10000$			

③

ことがわかります。

- 1 実さいの数より小さい数にして和が10000だから、目標に達している
- 2 実さいの数より小さい数にして和が10000だから、目標に達していない
- 3 実さいの数より大きい数にして和が10000だから、目標に達している
- 4 実さいの数より大きい数にして和が10000だから、目標に達していない

(3) 9月から12月までの間に集める目標も、10000こです。11月までの3か月間に集めたこ数は、下の表のとおりです。

11月までの3か月間に集めたこ数

月	9月	10月	11月
こ数(こ)	2589	3111	3225

はるかさんは、目標に達するには、12月におよそ何このキャップを集めればよいかを、次のように考えました。

はるかさんの考え

3か月間に集めたこ数の合計を、次のようにして計算します。

実さいの数	2 5 8 9	3 1 1 1	3 2 2 5
	↓	↓	↓
およその数の計算	$2000 + 3000 + 3000 = 8000$		

目標の10000こに達するには、12月に2000こ集めればよいはずです。

はるかさんの「およその数の計算」で、12月に2000こ集めればよいことがわかります。実さいの数を計算しなくても、12月に2000こ集めればよいことがわかるのはなぜですか。

そのわけを、言葉と数を使って書きましょう。

平成31年度「ほっかいどうチャレンジテスト」前年度サポート問題（第1回）
小学校第5学年
算数 解答用紙

★問題は16問あります。

1	(1)		(2)	
---	-----	--	-----	--

2	
---	--

3	
---	--

4	式		答え	
---	---	--	----	--

5	
---	--

6	
---	--

学校名	組	出席番号	氏名	
				／16問中

7

(1)	
-----	--

(2)	
-----	--

8

(1)	
-----	--

(2)	
-----	--

9

(1)	1 7 6 9 1 3 9 9 2 9 5 7 2 4 6 1														
①	<table border="0"><tr><td style="text-align: center;">↓</td><td></td><td style="text-align: center;">↓</td><td></td><td style="text-align: center;">↓</td><td></td><td style="text-align: center;">↓</td></tr><tr><td style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px;"></td><td style="text-align: center;">+</td><td style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px;"></td><td style="text-align: center;">+</td><td style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px;"></td><td style="text-align: center;">+</td><td style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px;"></td></tr></table>	↓		↓		↓		↓		+		+		+	
↓		↓		↓		↓									
	+		+		+										

(すべてできて正しい)

(1)	
②	

(2)	
-----	--

(3)	
-----	--

算数 解答（児童用）

1	(1)	4 . 9 5	(2)	7
----------	-----	---------	-----	---

2	$100 - 4 \times 18$
(色紙のまい数) - (配るまい数) = (残りのまい数)	

3	420 m^2	長方形の面積は、たて×横で求めます。 式は 28×15 となります。
----------	-------------------	--

4	式	$480 \div 3$	答え	160円
3倍というのは、プリンのおだんを1とみたときに、ケーキのおだん(480円)が3に当たることを表しています。				

5	4	平行四辺形は向かい合った2組の辺がそれぞれ平行で長さが等しいというせいしつを使って考えましょう。
----------	----------	--

6	250°	180° と、あと何度あるか調べたり、 360° より何度小さいか調べたりして、角の大きさを考えましょう。
----------	-------------	---

学校名	組	出席番号	氏 名
/ 16問中			

7

(1) 3月から4月までの間

折れ線グラフでは、線のかたむきが急なほど、変化が大きくなります。

(2) 24度

一番高いのは8月の27度で、一番低いのは1、2月の3度なので、差は、 $27 - 3 = 24$ で、24度となります。

8

(1) 4

親のラッコの体重は、子どものラッコの体重の3倍です。

(2) (例)
子どものラッコの体重は15kgで、親のラッコの体重は、子どものラッコの体重の3倍です。
親のラッコの体重は、何kgですか。

9

(1) ①
$$\begin{array}{cccc} 1769 & 1399 & 2957 & 2461 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \boxed{2000} & + \boxed{1000} & + \boxed{3000} & + \boxed{2000} \end{array}$$

(すべてできて正しい)

(1) ② 8000

(2) 4

(3) (例)
実さいの数より小さい数にして和が8000だから、集めたこ数の合計が8000こ以上であることがわかります。
だから、実さいに足りないこ数は2000こ以下です。
つまり、12月に2000こ集めれば、目標の10000こになるからです。

「実さいの数よりも小さい数にして見積もっていること」、「集めたこ数の合計は8000こ以上であること」、「実さいに足りないこ数は、2000こ以下であること」が書いてあれば、正解とします。